

慶和園



令和4年 理事長新年のご挨拶

「地域連携強化・多文化共生社会の実現をめざして」

社会福祉法人 黒松内つくし園
理事長 大代 貴輝



新年明けましておめでとうございます。2022年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

ご利用者・ご家族の皆様をはじめ、関係機関各位、地域の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当法人の運営に当たり、地域の皆様には格別なるご支援ご協力を賜り心より感謝とお礼を申し上げます。昨年は理事長として3年目の事業年度を迎え、6月の役員改選において2期目を任されることとなりました。微力ではありますが持てる力をこれまで以上に発揮し、法人運営の舵取りを行っているところでございます。昨年、慶和園においてはカンボジア人特定技能2名、ベトナム人

技能実習生2名の計4名の外国人就労者の受け入れを行い、これまでにない介護の担い手づくりに着手致しました。また新型コロナ対策の公益的事業として「在宅要介護者受け入れ事業」を後志地域に先駆けて開始したところであります。

働き手不足の問題やコロナ対策等、乗り越えるべき課題は多岐にわたりますが、今後も様々な社会福祉の動向に対応しながら地域福祉を積極的に推進して参ります。京極町においても地域連携強化、多文化共生社会の実現を目指すことで、社会福祉法人としての役割と使命をこれまで以上に果たしていけるよう、より一層の取り組みを進めて参りたいと思います。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって実りのある1年となることを心よりご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくようお願い申し上げます。

「介護現場より新年のご挨拶」

介護係長 澤谷 将貴



「一日一日を大切に」

慶和園利用者親睦会を代表して

新年あけましておめでとうございます。昨年もコロナウィルスの蔓延によって何かと制限をうけてしまう事も多かったように思いますが、慶和園では短時間、少人数などの制限はありますが面会も少しずつ可能になりご利用者



者のご家族が顔を合わせてお話を出来る事ができ、私たち職員もご家族の方と直接お話を出来るようになった事を大変嬉しく思います。今年ほどここまでコロナウィルスが終息に向かうのかわかりませんが、慶和園はどんな状況にあってもご利用者の事を第一に考えたケアを他職種で協力し合ってユニットの運営を進めていきたいと思っております。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

新年、あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年は、全国的なコロナウィルスの蔓延により、私達が生活する慶和園でも行事の延期、縮小といったこともあり工夫を求められる一年ではありました。しかし、職員の方々のご努力のお陰もあり、私達は一年を健康に生活することが出来ました。慶和園利用者親睦会を代表して心よりお礼申し上げます。新しい年を迎え、引き続きコロナウィルス蔓延に対する危惧もありますが、心配ばかりしても仕方ありません。私達利用者が健康で充実した日々を過ごせるよう職員の方々のお力もお借りして素晴らしい一年を送っていきたいとの思いでありますのでどうぞ宜しくお願い致します。この一年も皆様にとりまして有意義な日々となるようお祈り申し上げます。



慶和園利用者親睦会 会長 清水 正一

『慶和園だより』NO.252 令和4年1月10日発行

〒044-0132 虻田郡京極町字更進 780 番地 1

TEL (0136) 42-2201 FAX (0136) 42-2209

編集発行：老人福祉施設 慶和園 広報委員会

発行責任者：施設長 濫谷 剛

※「慶和園」だよりに掲載の個人情報、ご本人もしくは、ご家族様の許可を得て使用させて頂いております。

-慶和園運営方針-

- ・慶和園はひとつ。ご利用者・職員で慶(喜)びの和を大切にします。
- 私たちは、チームでご利用者の想いを実現させます -
- ・慶和園は一人ひとりを大切にします。
- 私たちは、自分以外の全ての人に真心をもって親切丁寧に接します。
- ・慶和園は地域とのつながりを大切にします。
- 私たちは、地域における役割りを理解し信頼を得られる行動をとります。

介護の豆知識



皆さ～ん、とうとうやってきました。雪、雪、雪の季節です。「一面真っ白でとてもキレイ♥」とうっとりしている場合ではありません。足元はツルツル、油断していると転倒し怪我につながってしまうことも・・・昔から言われるのは「転ばぬ先の杖」でもこの季節は杖すら頼みすぎると共倒れになることもあります。そんな気がかりを少しでも軽減してくれるかもしれないのが「靴に装着する滑り止め」です。屋内、屋外で付けたり外したり出来、とても便利です。今回はそんな滑り止めについて簡単ではありますがご紹介していきます。

※写真、イラストは参考として掲載しています。

※天候、床や道路の状態により十分な効果が得られないことがあります。

～靴底用滑り止めって何？～

お持ちの冬靴に取り付けることによって、凍結路面での歩行の安定性が高まるアイテムです。種類によって形状は異なりますが、代表的な物はゴム素材でつま先と踵に引っ掛けることによって装着出来ます。

～どんな種類があるの？～

スプリングやチェーンで出来た物、ゴム素材にピン（スパイク）が付いている物があります。イメージとしては自動車のタイヤに付けるタイヤチェーンや昔よくみられたスパイクタイヤを連想していただければと思います。しかし、いずれも万能ではありません。サイズを間違えば外れてしまう、劣化すれば防滑性が劣ってきます。

あくまでも補助具として捉えていただければと思います。

便利な道具を生活に取り入れ、北海道の冬を楽しみましょう。



年末行事あれこれ

まゆ玉飾りで、新年の準備が「整いました。」

各ユニットではクリスマス会や大掃除など年末にむけていろいろな行事がとり行われました。一年の締めくくりに、年末恒



例の「まゆ玉飾り」がご利用者のみなさんを中心に行われました。今年もきれいに出来上がり、準備万端で新年を迎えることができました。



今年も良い一年でありますように

去る1月5日、外国人就労者4名がそろって初詣に行って参りました。それぞれ健康や日常生活の安全を祈願し、新しい1年をスタートしています。初めての着物には「うれしい」と感激されていました。今年もご利用者の為に出来る事を一生懸命取り組んでいきますとの抱負も話されていました。



この度、4人のためにお着物をご提供して下さった皆様、着付けを手伝って下さった地域の皆様に感謝申し上げます。

～相手の心を想う～ 施設長が考えたこと。

2022年、新年あけましておめでとうございます。

今年の箱根駅伝は、驚異的な強さで青山学院大学の勝利となりました。試合後の原監督のインタビューから、理想的な強いチームのあり方を考えました。各部員がチーム目標の下に自分の役割を理解。常日頃から自分の強み弱みを分析した上で具体的な課題を持って練習に臨み、自ら考えて動く「自律生活」を送っているとのこと。自分自身を客観的な根拠を持って律することで、どんなに厳しい状況下であろうとも大崩れすることなく、良い結果に導くことができる、芯の強さを感じました。

多様性の時代の中で「自分は何者」であるかを知り、自律的にチームに貢献していけること。それぞれの「ご利用者にとっての『私』」の力を結集させ、芯の強さを持つ慶和園を目指していきたいと考えます。本年もよろしくお願ひ致します。施設長 澁谷 剛

【ご厚志に感謝いたします】

12月1日～31日分 《敬称略》 順不同

【寄付金】 和田清美(京極町)-黒崎勝幸(倶知安町)

【寄付品】

勝浦真紀子(京極町)-北海道信用金庫(同)-京極調剤薬局(同)

-京極町社会福祉協議会(同)-竹山美容室(同)-鈴木商事(同)

-鈴木 明(同)-(有)京極石油(同)-菊池有美(同)-山田吉信(同)

-サロンドシェル(同)-松浦信一(同)-福富純一(同)-南京極郵便局

(同)-北海道施設管理(同)-羊蹄グリーン病院(同)-山内志津子(同)

-樋原芳雄(同)-水野隆広(同)-船場 實(同)-笹岡誠一(喜茂別町)

-ヨシヤ(小樽市)-コカ・コーラ(同)-島谷 一(倶知安町)-南北海道

ヤクルト販売(株)(同)-倶知安福祉会(同)-あいおいニッセイ同和

損保(札幌市)- (株)バンメディカルシステム(同)-日本ガード

(株)(同)-新栄産業(室蘭市)-成田 勇(北広島)-大邑 涼(東京都)

-盛多太(江別市)-堀井義之(恵庭市) 以上

2022年1月10日～2022年2月15日の行事予定

【1月】

10日 出張理容(サロンドシェル)

11日 書道サークル・料理サークル

13日 鏡開き

17日 出張理容(竹山美容室)

21日 活花サークル

※毎週木曜日 ちよこつと体操

24日 特養:新年会企画

(ようていふぎだしユニット)

25日 養護:新年会

26日 養護:ご利用者との懇談会

【2月】

3日 豆まき企画

14日 出張理容(サロンドシェル)